



Peace, Health & Human Development  
平和と健康を担う人づくり

PEACE, HEALTH & HUMAN DEVELOPMENT

財団法人PHD協会

## 2008年度 事業報告 (2008.4~2009.3)

|                 |       |
|-----------------|-------|
| ◆ 研修            | P.2-3 |
| ◆ 啓発            | P.4-5 |
| ◆ 2008年度決算      | P.6   |
| ◆ 2008年度会費納入者名簿 | P.7-8 |

### ご挨拶

理事長 今井鎮雄

病気になってしまった人には治療がもちろん必要ですが、それ以前に病気にならないことが大切です。そのために日常的にどうすればいいか。現地の人々が外からの支援に頼るのではなく、自らの手でできることは何だろうか。ネパールでの18年間の医療協力を終え、日本に戻ることにになった岩村昇博士は考えました。

一時的なモノ、カネの支援ではなく、地域で生活をよくする活動にとりくんでいく人を育てることを岩村

博士はPHDの活動の柱としました。1981年の活動開始から28年を積重ね、地域に帰った研修生は189人に及びます。地域の状況も大きく変化してきました。グローバル化の影響を受けています。その変化にも対応する研修、支援を工夫しています。それぞれの地に平和と健康を担う人をつくっていくPHDの働きに、これからも皆さまの「分かちあい」をお願い申し上げます。

総主事代行 藤野達也

海外から3人の研修生、秋からの国内研修生を迎えての1年でした。事情により北タイからのスラデさんが途中での帰国となってしまいましたが、それ以外は計画通りに事業をすすめることができました。

研修を支える啓発事業は単なる広報活動にとどまらず、それぞれの事業に皆さんが主体的に参加していただくこと、その参加からの学びが、その後に活かされることを意図しました。

事業展開においては活発に実施することができましたが、そこを支える財政状況は大変厳しいことになりました。会費は700万円を目標に掲げましたが、残念ながら500万円台にとどまりました。ご寄附は遺産をとのお申し出が2件あり、多額のご協力をいただくことができ、予算を上まわりましたが、基本財産運用収入が、この経済状況のなかで予測を大幅に下まわりました。皆さまからお預かりしたお金ですので、

安全第一にした運用を行っており、元本割れの心配はありませんが、運用益は見込みの1/3となりました。その結果、単年度収支は赤字となり、そこを補うために積立金からの取崩しをせざるを得ませんでした。このような事態を想定しての積立てですが、これには限りがあります。経費の節約はこれまでも行っていますが、それだけでは追いつかず、今後についてはあらためて収入について対策を講じなければなりません。

新年度は3人の海外研修生と国内研修生を迎えます。事業はこれまでの発展型です。収入増については、3月からの会費増の紹介キャンペーンに加え、PHDをお支えいただいている各地の拠点の皆さまを通じてのお願いをすすめています。ご支援いただく皆さまのより一層のご支援をお願い申し上げます。

## 研 修

### （１）第26期研修生

インドネシアは前年度に続き、西スマトラ州シランジヤイ村から2人目となる研修生を招へいし、有機農業を中心に研修を実施。自給率の低い村の農業の改善に繋げるために、主に野菜の栽培、肥料の作り方、養鶏について学びました。

ビルマはマンダレー市街地より北東に車で約1時間のシンプジー村から新しく研修生を招へい。農薬の悪影響が出ている実情を踏まえ、自然のものを利用した薬作りなども学びました。

**ペリスマン**  
（インドネシア・26歳・男性）  
推薦団体：PHD研修生グループ  
研修テーマ：有機農業、保健衛生、住民組織化



4月 兵庫県  
神戸市／神戸YMCA学院専門学校（日本語）  
／光田弘・和子（滞在）

5月 同上

6月 兵庫県  
丹波市／中野宗嗣（酪農・稲作・野菜）

7月 兵庫県  
豊岡市／寺田正文（稲作・野菜）  
丹波市／橋本慎司（養鶏・稲作・野菜）



8月 兵庫県  
神戸市／福永隆昭・就子（滞在）

広島県  
三原市／坂本重夫（養鶏・稲作・野菜）

岡山県  
岡山市／小林勉（稲作・野菜）

9月 兵庫県  
神戸市／渋谷富喜男（稲作・野菜）

10月 兵庫県  
神戸市／高木育代（滞在）

兵庫県  
佐用町／真柴三幸（酪農・肥料）  
丹波市／橋本慎司（養鶏・稲作・野菜）

11月 \*東日本研修旅行

12月 兵庫県  
朝来市／大森昌也（炭焼き・木酢液）

1月 \*西日本研修旅行

2月 兵庫県  
三木市／三木市総合保健福祉センター（衛生・栄養・健康）

\*リーダーシップ研修

3月 \*海外比較研修旅行

タイからの研修生であったスラデさんは現地送り出し団体の事情により、当初の予定を変更し、研修途中で帰国となりました。6月及び、12月にタイ、チェンマイで面談を行い、その後のフォローアップを行いました。

ペリスマンさんとボーボーハンさんは秋以降、農業研修に加え帰国後の活動に求められるグループの運営についても、協同組合や消費者グループなどの活動を通して学び、また、衛生や健康について基礎知識を養うために保健衛生の研修も実施しました。

**ボーボーハン**  
（ビルマ・25歳・男性）  
推薦団体：PHD研修生グループ  
研修テーマ：有機農業、保健衛生、住民組織化



4月 兵庫県  
神戸市／神戸YMCA学院専門学校（日本語）  
／中林清・美知代（滞在）

5月 同上

6月 兵庫県  
神戸市／藤井誠次（養鶏・野菜）  
市川町／牛尾武博（養鶏・稲作・野菜）



7月 兵庫県  
朝来市／大森昌也（養鶏・養豚・稲作・野菜）

8月 島根県  
川本町／中川克敏（稲作・野菜・花）  
浜田市／白浜松喜（稲作・野菜）

9月 兵庫県  
丹波市／中野宗嗣（酪農・稲作・野菜）

10月 愛媛県  
松山市／泉精一（養鶏・野菜・果樹・肥料）  
西条市／西川則孝（養鶏・野菜・果樹）

11月 \*東日本研修旅行

12月 兵庫県  
朝来市／大森昌也（炭焼き・木酢液）

1月 \*西日本研修旅行

2月 兵庫県  
篠山市／丹南健康福祉センター（衛生・栄養・健康）

\*リーダーシップ研修

3月 \*海外比較研修旅行

**モレチャ・スラデ**  
（タイ・45歳・男性）  
推薦団体：タイ・カレン  
・バプティスト会議  
研修テーマ：協同組合、教育、環境、保健衛生、住民組織化



4月 兵庫県  
神戸市／神戸YMCA学院専門学校（日本語）  
／梶原正徳・早苗（滞在）

5月 同上  
兵庫県  
西宮市／はらっぱ保育所（施設見学）

### ◆東日本研修旅行◆（11月12日～21日）

愛知県／藤前干潟、南山短期大学、アークス東海・宝泉寺、トヨタ自動車労働組合、小牧幼稚園

岐阜県／日本基督教団中濃教会

静岡県／東海大学海洋学部

東京都／日本基督教団梅が丘教会、日本労働組合総連合会、全日本自動車産業労働組合総連合会、ロータリー米山記念奨学会、アークス仏教国際協力ネットワーク、恵泉女学園大学

神奈川県／もみの木クラブ、山崎・谷戸の会

山梨県／牧丘第二小学校、山梨英和中学校・高等学校、山梨YMCA、韮崎教会・圃場見学（井上誠次）

長野県／塩尻めぐみ幼稚園、日本基督教団松本教会

### ◆西日本研修旅行◆（1月15日～26日）

鹿児島県／かごしま有機生産組合、だるま保育園、出水市交流会

熊本県／ほっとはうす、水俣病センター相思社、熊本YMCA

福岡県／日本基督教団福吉伝道所、高槻市民センター交流会、祝町小学校、旭ヶ丘会館交流会

山口県／梅光学院大学、梅光女学院高等学校

広島県／平和学習、灰塚コミュニティセンター交流会、共生庵、平田観光農園

岡山県／岡山YMCA、産廃処理場見学（福谷エコクラブ、御津の「みどり」と「清流」を守る会）

### ◆共通研修◆

兵庫県 神戸市／コープこうべ（協同組合）  
神戸市／食品公害を追放し安全な食べ物を求める会（住民組織化）

神戸市／生協なでしこ歯科（口腔衛生）  
神戸市／JA兵庫六甲（協同組合）  
篠山市／里山保全活動

洲本市／淡路島モンキーセンター（残留農薬の弊害）  
南あわじ市／山口勝弘（果樹）

大阪府 大阪市／旅路の里（釜ヶ崎の歴史と現状）



### ◆リーダーシップ研修◆（2月8日、14日～15日）

篠山市／篠山市交流会  
加東市／加東市連合婦人会  
三木市／三木市交流会  
宍粟市／宍粟市連合婦人会

### ◆海外比較研修旅行◆（3月10日～18日、フィリピン マニラ、ヌエバエシーハ州）

研修生がそれぞれの出身地に戻った後、日本で学んだことをどのように伝え、どのように実践していくのか。そのことについてヒントを得るため、フィリピンの研修生の村を訪れ、彼らの帰国後の活動の様子を見学。今年度は、特に有機農業における地域的な広がりの中に、研修生の活躍を伺い知ることができました。

### （2）調査・フォローアップ

スタディツアーを実施したネパール、インドネシア、ビルマ、タイの4カ国と、26期研修生の比較研修で訪問したフィリピンに併せ、大学の調査に同行したカンボジアで帰国研修生のフォローアップを行いました。また、ネパール、インドネシア、ビルマでは27期研修生の選考も実施しました。

| 国・地域               | 日程             |
|--------------------|----------------|
| ネパール・ボカラ、カブレパランチョク | 7/21～31        |
| インドネシア・西スマトラ州      | 8/22～31        |
| ビルマ・マンダレー管区        | 9/4～12         |
| タイ・北タイ             | 12/23～2009/1/3 |
| カンボジア・プノンペン        | 2/23～3/2       |
| フィリピン・ヌエバエシーハ州     | 3/10～18        |

### ◆帰国研修生 2008年度の新しい動き◆

#### カンボジア

スム・ソコムさん（93年度）は、プノンペンに奥さん、子ども3人と住み、農業省で土壌改良を担当しています。日本での研修の成果のひとつとして、養鶏を行っていましたが、現在は休止中。早く再開したいとのこと。

#### ビルマ

村に戻ったティダさん（07年度）は来日前に働いていたムームーさん（93年度）の幼稚園で新たな取り組みを始めています。煮沸した水の持参、子どもそれぞれにタオル、コップを購入し、保健衛生の研修で学んだことを実践しています。

#### タイ

メーサリアンの布のグループ「ルチョコ」は、役場からの支援により、シードンチャイ村に布の販売小屋を作り、主にタイ人の旅行客に布を販売するようになりました。ムシキー村のチャユーさん（07年度）は、コーヒーの栽培や、淡水魚の養殖をしています。また、堆肥をつくってまわりの人に評価してもらい、有機農業を広めていく計画を立てています。ムシキーの布グループ「チョディ」とは別に民芸品全般をつくり、販売するグループが発足し、チャユーさんもそのグループの一員です。

#### インドネシア

ヘルマさん（07年度）は帰国後すぐに家の近くのモスクの土地を借り、幼稚園をつくりました。衛生や日本の子どもの歌などを教え、週1回タベ村のミミさん（02年度）、エリさん（03年度）の幼稚園との交流会もしています。

2008年度は、PHD活動に参加し、関わることで、活動内容に賛同し、継続して活動を支える人づくりへの取り組みとして、「国内問題を考える勉強会in釜ヶ崎」、「農林業体験プログラム」を実施しました。またスタディツアーの内容を見直し、国内研修生、学生インターン、ボランティアを積極的に受け入れました。低迷する会員数、寄附に対しては、クレジット募金、画像の購入、サイト内での買い物から気軽に寄附ができる

#### ◆広報活動◆

会報に関するアンケートを取り、作成側が伝えたいことがどこまで伝わっているか、読者が何を期待しているかを把握し、会報作成の参考にしています。引き続き問題提起型の紙面作りを行います。またホームページ刷新への準備を始め、動画も取り入れ、研修生の日本での研修の様子、帰国研修生の村での活動を伝えていきます。

会報：107、108、109、110号

新聞・雑誌・放送：神戸新聞、毎日新聞、朝日新聞、山陰中央新報、丹波新聞、サンテレビ、みなと元町タウンニュース、有機農業と国際協力

他団体会報：コープこうべ「にじの友」、ajisai、共生庵便り、KIFA（河内長野国際交流協会）、熊本YMCA、南山短期大学ブレティン、さんずい、国際ロータリー第2680地区ガバナーズレター、JICA'S WORLD

#### ◆ボランティアとの協働◆

ファイリング・ボランティア10回、シルバー・カレッジグループ9回、会報発送作業2週間×4回、ソディ例会8回、会報編集会議3回、林業ミーティング5回

総数 1420人／年

#### ◆第13回国内研修生◆

木下和磨（男性・23才）

研修期間 10月14日～2009年 3月31日

NGOの日常業務に加え、海外研修生の研修先に同行。また国内問題を考える勉強会in釜ヶ崎2回目を担当し、勉強会をまとめました。3月には、国内研修生報告会にて研修を通して学んだことを発表しました。

研修先：

林業体験合宿、コープこうべ（協同組合）、食品公害を追放し安全な食べ物を求める会（住民組織化）、西日本研修旅行、淡路島モンキーセンター（残留農薬の弊害）、兵庫六甲農業協同組合（協同組合）、明石城西高校（交流会）、灘小学校（交流会）、三木市保健衛生センター（保健衛生）、国内問題を考える勉強会in釜ヶ崎、フィリピン比較研修旅行

#### ◆実習生の受け入れ◆

学生の将来の進路を考える際の一助とするため、インターンやボランティアを希望する学生を随時受け入れました。最終日に発表会を実施し、インターンを通して得たものを共有する機会を設けました。

佛教大学インターン 8月～9月

浅岡史織、川村央、國下千紘、山中裕太

南山短期大学インターン 2009年2月～3月

戸嶋香織、田口祥子、鈴木麻友子

インターネット募金に登録、運用を開始しました。

次年度に向けて、PHDの活動を支える人の輪を財政面、人材面共にさらに広げる取り組みとして、会員拡大キャンペーンの実施、地域でPHD運動を支援して下さる方々の核の強化、出前講座や主催連続講座、勉強会を実施します。その結果として、会員増、寄附収入を上げるようつなげていきます。



佛教大学インターン ペリスマンさんの研修を見学

#### ◆啓発事業促進物の製作・販売◆

各行事への参加や、団体、個人に委託してバザーを行いました。また、6月にカレンの草木染め手織り布の割引セールをフェアトレードショップで行いました。タイ・スタディツアーでは、商品開発の提案をし、加工の際の注意点などを伝え、フォローアップしました。

<委託・出店先>

兵庫県／ＫＯＢＥ 発フ

ェアトレードデー、神戸市シルバーカレッジボランティア大会・夏祭り・学園祭、もったいないセール2008、コープこうべ・平和のつどい、ユースプラザＫＯＢＥ・ＥＡＳＴ、柏原高等学校文化祭、三木東高等学校フェアトレード販売実習、太陽と緑のまつり、神戸大学発達科学部附属住吉中学校文化祭、三木市かなもの祭、コープこうべ第3地区ボランティア大会、わっしょいチャイナタウン、PHDまつりin但馬、国際ソロプチミスト姫路西、コープこうべ第1地区「ふれあいフェスタ」、国際ロータリー第2680地区大会、神戸学生青年センター、ステップハウス、みみずく舎、リエゾン

大阪府／「いのちはめぐる」～Sustainable～神津宮、アイハウス夏祭り、ロハスフェスタ、ワン・ワールド・フェスティバル、サザンVネット

広島県／三次おやこ劇場ＫＡＤＯＹＡ

鹿児島県／地球畑カフェ・草原をわたる船



もったいないセール2008

#### ◆講演・交流会◆

スタディツアー形式のワークショップを独自に作成し、それぞれの村の現状を体験してもらうことで、そこにある問題、解決法を考え、PHD協会の国際協力のやり方を広く紹介しました。

東京／日本有機農業学会

愛知／名城大学

京都／龍谷大学、佛教大学

大阪／大阪YWCA、帝塚山学院大学、常翔啓光学園中学校高等学校、河内長野市国際交流協会、富田林高等学校、サザンVネット、関西テレビ青少年育成事業団「成人の集い」、箕面市立東小学校、ダイハツ労働組合夢創塾

兵庫県／自治体国際化フォーラム地域国際協力推進フォーラム、研修指導者会、野草を食べる会、加古川市老人大学院、神戸学院大学、神戸大学発達科学部附属住吉中学校、神戸大学アイセック、神戸海星女子学院大学、阪神シニアカレッジ、神戸大学、コープこうべ三田西コープ委員会、加東市連合婦人会、春日中学校、関西国際大学、神戸甲北高等学校、神戸市シルバーカレッジ国際友の会、聖和大学、兵庫県第24団加古川ガールスカウト、三木東高校、神戸市シルバーカレッジ、コープこうべ平和学習、国際ソロプチミスト姫路西、芦屋大学、阿弥陀小学校、明石城西高等学校、灘小学校、関西学院大学神学部、仁川学院中学校、宍粟市連合婦人会、但馬農業高等学校、東播工業高等学校、国際高等学校

福岡／NGO福岡ネットワーク第10期NGOカレッジ

#### ◆他団体との協働◆

<共催・参加イベント>

アーユス合宿、神戸市地球環境市民会議、多文化共生のための国際理解教育・開発教育セミナー、子ども多文化交流&JICA国際協力フェスティバル2008、武庫川女子大学コンサート、篠山ナマステ会「ネパール市民講座」、CODE記念フォーラム、神戸YMCA国際ボランティア講座、ワン・ワールド・フェスティバル、ESDボランティア塾ばらばん、兵庫県有機農業研究会、コープこうべ、大阪YWCA、大学教育における海外体験学習研究会

<運営>

関西NGO協議会（代表理事、関西NGO大学校長、NGO-外務省定期協議会連携推進委員、NGO-JICA協議会委員）、CODE（理事）、関西国際交流団体協議会（理事、NPOジャーナル編集委員）、難民事業本部関西支部（運営委員）、ひょうご市民活動協議会（監事）、JICA兵庫国際センター（開発教育支援実行会議委員）、開発教育協会（理事／大阪事務所）、神戸YMCA（国際活動委員）、関西テレビ青少年育成事業団（評議員）、日本ユニセフ協会兵庫県支部（評議員）、外務省（NGO相談員）、兵庫県国際交流協会（運営委員）、神戸NGO協議会、フェアトレードひょうごネット、丹波おおよま里山オーナー、篠山ナマステ会（顧問）

#### ◆農林業体験◆

林業体験合宿 兵庫県篠山市 下草刈り

8月2日～3日

農業体験 兵庫県多可郡中町（岡野圭佑・美代子）

11月24日

里山保全活動① 兵庫県篠山市 12月7日

里山保全活動② 兵庫県篠山市 2009年2月8日



林業下草刈り

#### ◆勉強会◆

派遣切りや格差社会が問題となった昨今、社会構造のひずみから生じる労働問題、野宿者問題、さらに野宿者襲撃問題を「共に生きる」という視点から考え直す機会としました。

国内問題を考える勉強会in釜ヶ崎

7月25日～27日

2009年2月27日～3月1日



国内問題を考える勉強会in釜ヶ崎

#### ◆スタディツアー◆

ビルマ、タイ・スタディツアーでは、事前勉強会を行い、現地での聞き取り調査を参加者を交えて行いました。次年度はさらにそれ以外のスタディツアーでも行うことで、参加者により深く村の現状、問題、日本での研修の意義を理解し、帰国研修生の帰国後の活動に継続して関わってもらえるような取り組みをしています。

|        |                   |    |
|--------|-------------------|----|
| ネパール   | 7月21日～31日         | 8名 |
| インドネシア | 8月 22日～31日        | 5名 |
| ミャンマー  | 9月4日～12日          | 5名 |
| タイ     | 12月23日～2009年 1月3日 | 3名 |



ネパール・スタディツアー